

ドル円、一時 113 円台半ばまで下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔
齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 11 月 22 日

前営業日の市況

東京時間のドル円は 114.28 で寄り付き、同水準で方向感に乏しく推移した。欧州勢参入後は、一時高値 114.54 をつける場面がみられた。ただ、欧州の原油需要減少や、各国の石油備蓄放出による供給増加といった需給緩和期待から、原油価格が下落すると、欧州株安、円全面高の様相となり、ドル円は 114 円割れの水準まで急落。米国時間序盤にかけ 11 月 10 日以来の安値 113.59 まで下げ幅を広げた。ウォーラーFRB 理事、クラリダ FRB 副議長が、相次いでテーパリング加速検討の必要性を指摘すると、2 年債など中期ゾーンで米金利が急伸。ドル円は 114 円絡みの水準まで反発し、結局 114.03 で引けている。(齋藤)

本日のポイント

先週のドルは G10 通貨内で 2 位 (1 位はポンド)。小売売上高により、生産から分配、支出までの米経済の好循環が確認され、ドルの先高感が煽る。一方、円も 3 位と健闘。11 月 16 日時点の円ショート (投機筋、ネット) も前週から縮小し、先月 20 日前後を底に名目実効為替相場の持ち直しも続く。依然、市場はインフレに注目するが、WTI 原油先物相場は直近高値から 1 割以上も下落。この傾向が続くなら、金融政策の正常化が加速するとの観測から生じるドル高機運が水を注され、円の持ち直しも続こう。論理的に考えるならドル円の上値は重いとみられ、本日も小緩む公算が大きい。(内田)

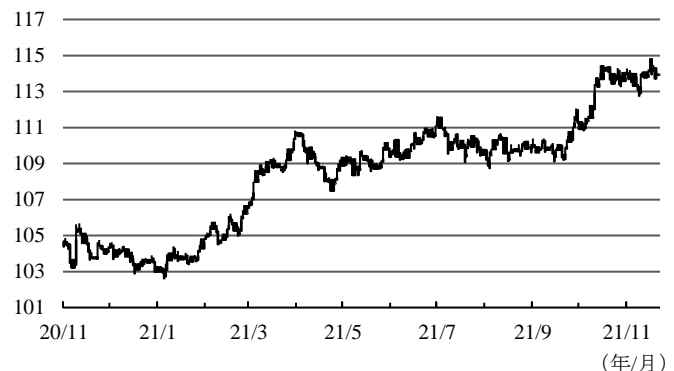
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
113.50~114.50	1.1240~1.1340	128.00~129.20

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	114.28	114.54	113.59	114.03
EUR/USD	1.1367	1.1369	1.1250	1.1299
EUR/JPY	129.97	129.97	127.99	128.65
GBP/USD	1.3495	1.3509	1.3410	1.3443

	終値	(前日比)
日経平均	29,745.87	+ 147.21
ユーロストック 50	4,356.47	- 27.23
FTSE100	7,223.57	- 32.39
ダウ工業	35,601.98	- 268.97
ナスダック	16,057.44	+ 63.73
上海総合指数	3,560.37	+ 39.66
CRB 商品指数	235.02	- 1.34
WTI 原油先物	75.94	- 2.47
金先物	1,854.30	- 9.70
VIX 指数	17.91	+ 0.32

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(全国、前年比、10月)	0.2%	0.1%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、10月)	0.1%	0.1%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、10月)	▲0.7%	▲0.7%
18:00	ユ	経常収支(季調済、9月・億ユーロ)	---	187

時刻	地域	イベント
17:30	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
21:00	英	ビル BOE チーフエコノミスト講演
22:00	ユ	ドイツ連銀バイトマン総裁講演
0:45	米	ウォーラーFRB 理事討論会
2:15	米	クラリダ FRB 副議長討論会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.117%	-0.001%	0.080%	0.001%
独国債	-0.778%	-0.032%	-0.342%	-0.067%
米国債	0.509%	0.005%	1.549%	-0.037%
英国債	0.489%	-0.046%	0.879%	-0.046%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.037%	+ 0.001%
ユーロ円金利先物	100.070 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヵ月	-0.05450%	- 0.00050%
円-TIBOR6 ヵ月	0.12636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3 ヵ月	0.0406%	- 0.0076%
USD-LIBOR6 ヵ月	0.22938%	+ 0.00588%
EURIBOR6 ヵ月	-0.52800%	+ 0.00500%
GBP-LIBOR6 ヵ月	0.29988%	- 0.00675%

※「米国 FF Rate」のみ as of 11 月 18 日

(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
0:00	米	中古住宅販売件数(10月・万件)	618	629
0:00	ユ	消費者信頼感指数(11月速報)	▲5.5	▲4.8

時刻	地域	イベント
	ユ	欧州議会本会議(～25日)
23:00	ユ	オーストリア中銀 / ラトビア中銀 / スロバキア中銀総裁講演
1:30	米	2年物国債入札
2:00	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
2:30	ユ	デギントス ECB 副総裁講演
3:00	米	5年物国債入札

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。